

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)相模原市南区相模大野2丁目マンション計画	階数	地上6階/地下0階
建設地	相模原市南区相模大野二丁目3356-1	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域	平均居住人員	173 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年8月 予定	評価の実施日	2023年1月20日
敷地面積	1,831 m ²	作成者	京王建設(株)一級建築士事務所
建築面積	942 m ²	確認日	2023年1月20日
延床面積	4,466 m ²	確認者	京王建設(株)一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.5

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー LR1のスコア= 4.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	ZEH-M Orientedの取得をめざし、環境に配慮した計画とした。	
その他	0	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
断熱等性能等級5とし、外皮性能に配慮している。建築材料は、JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用。	劣化対策等級3相当。設備は耐用年数の長い配管材を採用した。	0
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
「5-1断熱等性能等級5」相当の性能、BEI=0.62、LED照明設備を採用。	LGS工法を採用し、部材の再利用に配慮した。	ライフサイクルCO ₂ 排出率=66%

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される